FUJIFILM
Value from Innovation

“チェキ”史上初！多彩な画像の編集・加工機能を搭載
デジタルイメージング技術により、写真画質が大幅に向上

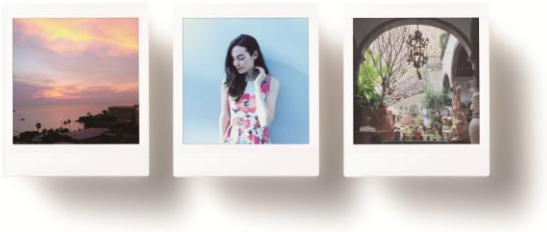
ハイブリッドインスタントカメラ「instax（インスタックス） SQUARE（スクエア） SQ10（エスキューテン）」

新たにスクエアフォーマットフィルムを採用

● 新発売 ●

2017 年 4 月 19 日

富士フイルム株式会社（社長：助野 健児）は、撮ったその場ですぐにプリントが楽しめるインスタントカメラ instax “チェキ”シリーズの、新たなラインアップとして、ハイブリッドインスタントカメラ「instax SQUARE SQ10」（以下「SQ10」）と、専用のスクエアフォーマットフィルム「instax SQUARE Film」を 2017 年 5 月 19 日より発売いたします。SQ10 は、instax シリーズで初めてデジタルイメージセンサーとデジタル画像処理技術を搭載し、写真画質の大幅な向上およびプリント出力前の画像編集・加工を実現したモデルです。



SQ10 は、「手軽にクリエイティブにインスタント写真を楽しむ」をコンセプトに企画、開発した製品です。「撮ったその場で写真が得られる」、「独特なプリントの風合い」、「シンプルな操作性」というこれまでの instax シリーズの特長を受け継ぎながら、デジタルイメージング技術を搭載したことで「暗い場所や近距離といった難しい環境下でも上手に写真が撮りたい」、「色味や表現にもう少しこだわりたい」というユーザーニーズに応えることが可能になりました。

さらに、この SQ10 の魅力を最大限に発揮するため、フィルムには若い世代から写真愛好家まで幅広い層に親しまれているスクエアフォーマット「instax SQUARE Film」を採用。1 対 1 のアスペクト比を活かせる構図の検討から、感性の赴くままに編集・加工機能を駆使して「作品」を作りこむ過程は、ハイブリッドインスタントカメラである SQ10 ならではの撮影体験です。

今回発売する SQ10 の主な特長は以下の 3 点です。

(1) 写真画質の大幅な向上により、シーンを選ばず日常的に使えるインスタントカメラ
instax シリーズに初めてデジタルイメージセンサーを搭載。自動露出調整、人物検出、オートフォーカスといった新機能を備え、室内などの暗い場所や逆光下、10cm までの近距離撮影でも簡単にイメージ通りの写真が撮影できます。

(2) 多彩な画像編集・加工機能を搭載。簡単操作で、オリジナルな写真表現が可能
10 種類のフィルター、画像の周辺部分の光量を 19 段階に調整できるビネット、そして 19 段階の明るさ調整という 3 つの主要機能を、組み合わせることでさまざまな写真表現が可能です。使用する機能をあらかじめ設定して撮影することや、撮影後に画像を編集・加工することもできます。

(3) 使いやすさに徹底的にこだわったデザイン
編集、加工、プリントの操作ボタン・ダイヤルをカメラ背面の 1 か所に集約し、操作状況を LCD モニターと連動させることでシンプルで直感的な操作性を実現しました。

“チェキ”の愛称で知られる「instax」シリーズは、世界中のユーザーにご好評いただいており、1998 年の発売以来、全世界で累計出荷台数が 2,500 万台以上に達するなど、近年のインスタント写真市場をリードしてきました。

富士フイルムは、新たに開発したハイブリッドインスタントカメラとスクエアフォーマットフィルムを活かし、インスタントカメラシリーズ「instax」の世界を広げると共に、「撮る、残す、飾る、そして贈る」という写真本来の価値を伝え続けていきます。

記

1. 製品名
(1) ハイブリッドインスタントカメラ「instax SQUARE SQ10」
(2) スクエアフォーマットフィルム「instax SQUARE Film」

2. 発売日
2017 年 5 月 19 日

3. 希望小売価格
オープン価格

4. 主な特長

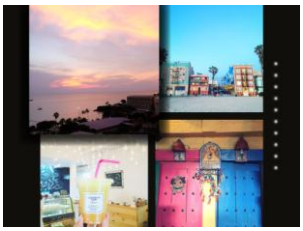
(1)「instax SQUARE SQ10」
① デジタルイメージング技術を搭載し、あらゆるシーンでイメージ通りの写真が撮影・プリント可能に
instax シリーズで初めてデジタルイメージセンサーとデジタル画像処理技術を搭載。自動露出調整、人物検出、オートフォーカス機能により暗い場所での明暗調整や、10cm までの近距離の撮影も簡単におこなえます。

夜間撮影

近距離撮影

② 背面に液晶モニターを搭載。ボタン・ダイヤルを集約し、シンプルな操作性を追求
カメラ背面には、撮影した画像が表示されるLCD モニターを搭載し、撮影の構図を決めるときから、写真画像の編集・加工、プリントまでの全ての操作結果をこのモニターで確認できます。
カメラ背面の操作部上部に配置した 3 つのボタンがそれぞれフィルター機能、ビネット調整機能、明るさ調整機能と対応しており、シンプルかつ直感的操作で写真の編集・加工ができます。また、これまでと同様にシャッターを押すとプリントされる仕組みに加え、気に入った画像だけを選択してプリントすることや、トリミングしてプリントすることも可能です。

カメラ背面



画像選択画面

プリント時

③ スクエアフォーマットを引き立てる、充実した撮影モードや編集・加工機能
色味や彩度の異なる 10 種類のフィルターに加え、画像の周辺部分の光量を 19 段階で調整できるビネット、19 段階の明るさ調整など、思い描くイメージを再現するための画像編集・加工機能を複数搭載しました。フィ

ルター機能により、彩度を上げて全体の色味を強調したり、彩度を落として黄色みを強調しレトロな写真の雰囲気を演出することもできます。
ビネット調整機能を使うと、視線を写真の中心に集中させることができるので、ポートレートや静止物の撮影など中央の被写体を強調したいときに適した表現です。
シャッターを 2 回押すことで 1 枚のフィルムに 2 つの画像を重ねることができる二重露光や、夜景や光跡※1 を撮影できるバルブ※2 撮影といった、特殊な撮影モードも搭載しており、芸術的な写真表現に効果的とされるスクエアフォーマットとの組み合わせによって、撮影者の表現欲求に応えます。

※1 光の通った跡が現像としてつながって見える筋のこと

※2 シャッターボタンを押している間、シャッターが開いている状態になること。非常に暗い場所で弱い光をフィルムに定着させるために、長時間をかけて撮影するときに用いられる。撮影中に被写体が移動すると、その移動はブレ、軌跡となって写る。

・フィルター機能（10 種類）

Cornelius

Monochrome

Luna

Immerse

Amber

Marmalade

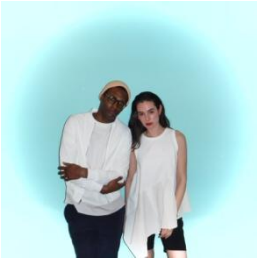
Martini

Sepia

Roppongi

Highline

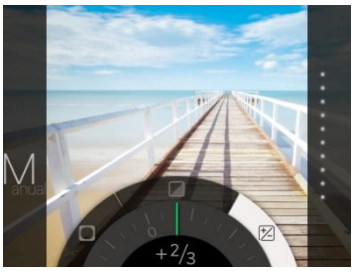
・ビネット調整機能（19 段階）


Min（最小）

0（通常）

Max（最大）

・明るさ調整機能（19 段階）



−1 2/3（暗め）

0（通常）

＋1 2/3（明るめ）

2 重露光

バルブ撮影

④ 左右にシャッターボタンを搭載した、左右対称のデザイン

instax シリーズのデザインの象徴である中央のレンズリング（電源スイッチ）を継承しつつ、シャッターボタンを左右 2 か所に配置した左右対称のデザインに仕上げました。これにより、左手でも簡単にシャッターボタンを押すことができます。また幅広いユーザーを想定し、撮影や操作時に極力コンパクトに手に馴染むよう、薄型ラウンドフォルムを採用しました。

⑤ その他の特長

SQ10 で使用されているバッテリーでは、1 度の充電で約 160 枚まで撮影できます。撮影した画像や、編集・加工した作品は、内蔵メモリー（約 50 枚まで）や microSD カードスロット※3を使用し保存も可能です。
表示されているサムネイル（4 枚または 9 枚）を、そのまま組写真のようにプリントすることも可能です。

充電式バッテリー
（NP-50）

マイクロ USB ケーブルによる充電

microSD カードスロット搭載
（JPEG 形式の画像のプリントも可）

サムネイルをそのままプリントすることも可能（最大 9 コマ表示）

※3 microSD カードは、製品に同梱されていません。

(2)「instax SQUARE Film」

① 1 対 1 のアスペクト比

スクエアフォーマットは、芸術的な写真表現に効果的なフォーマットとして、写真の歴史の中でも約 90 年前から写真愛好家に支持されてきました。「instax SQUARE Film」は画面サイズ 62mm×62mm の「1 対 1」の画角を実現しており、人物・風景を問わずあらゆるシーンを、芸術的に切り取ります。

② 優れた色再現性

instax シリーズのフィルムは、富士フイルムが長年、研究を重ねてきた写真フィルムの製造技術と画作りのノウハウを活かし、優れた色再現性が特徴です。5℃～40℃の幅広い環境下で安定した現像性能を発揮します。

5. 仕様

(1)「instax SQUARE SQ10」

撮像素子	1/4 型 CMOS 原色フィルター採用
記録画素数（ピクセル）	1920×1920
記録メディア	内蔵メモリー、microSD/microSDHC メモリーカード
記録枚数	内蔵メモリー約 50 枚、microSD/microSDHC メモリーカード：1GB あたり約 1000 枚

記録方式	DCF 準拠 Exif Ver.2.3 JPEG 準拠、PIM 対応
焦点距離	28.5mm 固定（35mm フィルム換算）
絞り	F2.4
オートフォーカス	シングル AF（TTL コントラスト AF、AF 補助光付）撮影可能距離 10cm～∞
シャッタースピード	1/29500 秒～1/2 秒（自動切換）、バルブモード最大 10 秒
撮影感度	ISO 100～1600（自動切換）
露出制御	プログラム AE
測光方式	TTL256 分割測光、マルチ測光
ホワイトバランス	オート
フラッシュ	オート/強制発光/発光禁止/スローシンクロ/赤目補正、到達距離 8m
撮影モード	通常、二重露光、バルブモード
セルフタイマー	約 10 秒/約 2 秒
編集・加工機能	フィルター（10 種）、ビネット調整（19 段階）、明るさ調整（19 段階）
再生時機能	トリミング、マルチ再生
使用フィルム	富士フイルム インスタントフィルム instax SQUARE（別売）
対応フィルムサイズ	86mm×72mm
プリント画面サイズ	62mm×62mm
プリント画素数	800×800 ドット
プリント解像度	12.5 ドット/mm（318dpi、80μ m ドットピッチ）
プリント階調	RGB 各色 256 階調
プリント可能画像フォーマット	JPEG（画像編集・加工ソフトで保存した JPEG ファイルの一部は、表示・プリントできない場合があります。）
プリント出力時間	約 12 秒
プリントタイミング	撮影直後プリント/選択後プリント
プリント機能	本体内メモリー画像＋microSD/microSDHC 内画像
リプリント	プリント履歴に保存されている画像（50 枚まで）について再プリント可能
デジタルズーム	プリント時 2.4 倍（出力画素数 800×800）までズーム可
フイルム検出機能	あり（装着時自動排出）
液晶モニター	3.0 型 TFT カラー液晶モニター 画素数：約 46 万ドット
入出力端子	マイクロ USB（充電専用）
バッテリー	NP-50 充電機能内蔵
プリント可能枚数	約 160 枚（フル充電から） ＊ 注意：使用条件により、プリント枚数は異なります。
充電時間	約 3～4 時間（0.5A USB ポート使用時） ＊ 気温によって異なります。
サイズ	119mm×47mm×127mm（W×D×H）
重量	450g（フィルムパック、バッテリーを含む）

※仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

(2)「instax SQUARE Film」

画面サイズ	62mm×62mm（タテ×ヨコ）
フィルムサイズ	86mm×72mm（タテ×ヨコ）

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係	コーポレートコミュニケーション部	TEL：03-6271-2000
お客さま	お客さまコミュニケーションセンター	TEL：050-3786-1711
instax 公式 WEB サイト		**instax.jp/**
instax SQUARE スペシャルコンテンツ		instax.jp/square/